

木更津工業高等専門学校	開講年度	令和03年度(2021年度)	授業科目	ドイツ語演習Ⅱ
科目基礎情報				
科目番号	0022	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	演習	単位の種別と単位数	学修単位: 1	
開設学科	環境建設工学専攻	対象学年	専1	
開設期	後期	週時間数	1	
教科書/教材	Schritte international 3 Kursbuch + Arbeitsbuch(Hueber, 2019). 独和辞典			
担当教員	柴田 育子			

到達目標

ドイツ語の読解力の向上（独検2級、およびCEFR B1レベルの読解力の習得）
 ドイツ語の聞き取りの力の向上（独検2級、およびCEFR B1レベルの聞き取り力の習得）
 ドイツ語の筆記力の向上（独検2級、およびCEFR B12レベルの筆記力の習得）会話力の向上
 ドイツ語会話力の向上（独検2級、およびCEFR B1レベルの会話力の習得）

ループリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	あと一步(可)	もっと努力(不可)
評価項目1	ドイツ語の中級レベルの文法事項を習得している。（独検2級レベル）	ドイツ語の中級レベルの文法事項をほぼ習得している。（独検2級レベル）	ドイツ語の中級レベルの文法事項をだいたい習得している。（独検2級レベル）	ドイツ語の中級レベルの文法事項を習得していない。（独検2級レベル）
評価項目2	ドイツ語発音の規則にしたがい、intonationに配慮してよどみなくドイツ語を読むことができる。	ドイツ語発音の規則から多少逸脱することもあるが、intonationに配慮してドイツ語を読むことができる。	ドイツ語発音の規則から多少逸脱することもあるが、内容理解を妨げないレベルでドイツ語を読むことができる。	ドイツ語発音の規則からの逸脱が著しく、発しているドイツ語を聞き手が理解できない。
評価項目3	ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの会話表現ができる。	ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの会話表現がほぼできる。	ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの会話表現がだいたいできる。	ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの会話表現がほとんどできない。
評価項目4	ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの単語を習得している。	ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの単語をほぼ習得している。	ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの単語をだいたい習得している。	ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの単語をほとんど習得していない。

学科の到達目標項目との関係

専攻科課程 C-3
JABEE C-3

教育方法等

概要	欧州言語共通参考枠A2+に対応したテキストSchritte plus 3 を使い、ドイツ語の読解力、聴解力、筆記力、会話力の更なる向上を目指す。ドイツ語検定2級・欧州言語共通参考枠B1合格が可能となる総合的なドイツ語を身につける。本授業では、Generativ Schreiben（ジェネレティブライティング）：ドイツ語演習Iのクリエイティブライティングから更にレベルアップして、ジェネレティブなドイツ語表現ができるようになる。自らでテーマを決め、そのテーマについて、高度なドイツ語で記事を執筆できるようになる。特に論理的な構成力を持った、書き言葉としてのドイツ語表現ができるようになる。本授業の最後には、受講者が自ら決めたテーマに沿って800語程度のドイツ語作文を提出する。
授業の進め方・方法	4名のグループを作り、演習形式で授業を進める。授業内で提示された課題を、1)個人、2)ペア、3)グループで解いていく。 ドイツ語の聴解力を高めるため、Deutsche Welleのtelenovela, Jojo sucht das Glück（1話5分程度）を毎回視聴する（ドイツ語Ⅲからの継続視聴）。 ドイツ語の会話力を高めるため、年4回の口頭試験を実施する。 ドイツ社会と文化をより良く理解するため、年間4回程度、ドイツ人講師を招いてProjektunterrichtを実施する。
注意点	ドイツ語Ⅱ・Ⅲからの継続受講を基本とする。ドイツ語Ⅱ・Ⅲで習得した中級レベルのドイツ語の文法事項、CEFR A2レベルの語彙力を習得していることが必要である。 独検2級、およびGER:B1の学習内容レベルの授業を行う。

授業の属性・履修上の区分

<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業
-------------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---

授業計画

	週	授業内容	週ごとの到達目標
後期 3rdQ	1週	Lektion 4 Arbeitswelt	仕事・職業に関する語彙を増やす（目標50語）。ドイツ語の再帰表現について学ぶ。再帰表現を使って文章を作成することができる。
	2週	Lektion 4 Arbeitswelt	接続詞wennを使った表現を学ぶ。Wennを使った文章を実際に作ってみる（目標10文）。
	3週	Lektion 4 Arbeitswelt	定冠詞類・所有冠詞類の活用について理解し、実際に文章を作つて表現することができる。（ドイツ語表現力の向上）
	4週	Lektion 4 Arbeitswelt	Telefongespräche am Arbeitsplatzに関するリスニング問題を解く。その後、その場面での会話をシミュレーションしてみる。Partnerarbeit:（ドイツ語会話力の向上）
	5週	Lektion 5 Sport und Fitness	Sport, Sportarten, Gesundheitに関する語彙を増やす（目標50語）。ドイツでの買い物の仕方について学ぶ(Landeskunde)。
	6週	Lektion 5 Sport und Fitness	助動詞の過去形の活用の復習、dass, weilを使った副文の復習。ドイツ語の語順の特性について考える。
	7週	Lektion 5 Sport und Fitness	動詞+前置詞のFeste Verbindungenのストックを増やす（目標60語）。動詞+前置詞を使って文章を作り、表現することができる。（ドイツ語表現力の向上）

	8週	Lektion 5 Sport und Fitness	Sportvereinについての情報を入手し、登録する。 Sportvereinに電話して登録する場面をシミュレーションしてみる。Partnerarbeit: (ドイツ語会話力の向上)
4thQ	9週	Lektion 6 Schule und Ausbildung	Schule und Ausbildungに関する語彙を増やす (目標50語)。ドイツの教育システムに関する文章を読み、その内容を理解する。(ドイツ語読解力の向上)
	10週	Lektion 6 Schule und Ausbildung	gefallen+3格を使った表現をマスターする。3格を使った文章表現についてのストックを増やす (目標20語)。3格を取る動詞について学ぶ。
	11週	Lektion 6 Schule und Ausbildung	比較級・最上級を使った表現について学ぶ。比較級・最上級を使って、実際に文章を作成する。(ドイツ語表現力の向上)
	12週	Lektion 6 Schule und Ausbildung	接続法Ⅱ式について学習する。接続法Ⅱ式を使った文章を実際に作ってみる (目標10文)。
	13週	Lektion 7 Feste und Geschenke	Feste (祝い事) やGeschenke (プレゼント) に関する語彙を増やす (目標50語)。ドイツの祝日や休暇について学び、日本との違いについてドイツ語の文章で表現できる。(ドイツ語筆記力の向上)
	14週	Lektion 7 Feste und Geschenke	ドイツのHochzeit (結婚式) についての文章を読み、日本との習慣の違いについて考え、ドイツ語の文章で表現できる。(ドイツ語筆記力の向上)
	15週	Lektion 7 Feste und Geschenke	ドイツ語の検定試験に合格し、友達がそのお祝いパーティを開催する場面について、会話をシミュレーションしてみる。Partnerarbeit: (ドイツ語会話力の向上)
	16週	期末試験	これまでに学習した内容の到達度を確認する。

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0